

「ピジョン電動鼻吸い器 SHUPOT（シュポット）※1」に関する重要なお知らせ

安全にお使いいただくための注意点と付属部品の自主改修※2（改良部品配布）について

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：矢野亮）が2023年6月より販売しております「ピジョン電動鼻吸い器 SHUPOT（シュポット）」について、より安全にお使いいただくための注意点と付属部品の自主改修（改良部品配布）について、お知らせいたします。

「ピジョン電動鼻吸い器 SHUPOT（シュポット）」は、取扱説明書に記載している注意事項や使用方法を守っていただければ、安全にお使いいただける製品です。一方で、誤った取り扱いをすると、窒息やケガなどの事故につながる可能性があることが判明いたしました。

つきましては、改めて安全にお使いいただくための注意点をお知らせすると共に、より安心してお使いいただくために付属部品の自主改修（改良部品配布）を製造販売元と共同で行います。

お客様ならびに関係各位にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

※1：「ピジョン電動鼻吸い器 SHUPOT（シュポット）」は管理医療機器に該当します。

※2：改修とは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」（以下薬機法）上、医療機器の製造販売業者等がその製造販売をし、製造をし、又は承認を受けた医療機器を物理的に他の場所に移動することなく、修理、改良、調整、廃棄又は監視を行うこと。

1. 製品を安全にお使いいただくための注意点

誤った取り扱いにより、窒息・ケガなど思わぬ事故が発生するおそれがあります。
事故防止のため、以下の内容を必ず守ってお使い下さい。

- 分解した鼻水キャッチャーにシリコンチューブを付けた状態で電源を入れないでください。鼻水キャッチャー本体に強い吸引力がかかり危険です。
- 乳幼児による誤使用を避けるため、使用していない時は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。使用後は、すぐに AC アダプターをコンセントから外してください。
- 本製品は、取扱説明書をご確認の上、必ず保護者や成人の方がご使用するようになしてください。



2. 対象製品の情報等

●対象製品

- ・一般的名称：電動式可搬型吸引器
- ・販売名：ピジョン 電動鼻吸い器 SHUPOT
- ・製造販売業者：株式会社京都プラテック
- ・医療機器認証番号：305AFBZX00045000
- ・JANコード：4902508151733（ホワイト） 4902508272575（ベージュ）



●対象範囲

- ・2023年6月～2025年7月製造の製品

3. 付属部品の自主改修（改良部品配布）について

製品をより安全にご使用いただくため、対象製品をお持ちのお客様に対して、鼻水キャッチャーの改良部品を無償で配布させていただきます。なお、配布につきましては、まず下記の Web 受付専用サイトにて、申請手続きをお願いいたします。

※お手元にある鼻水キャッチャーは、お客様ご自身で廃棄いただきますようお願いいたします。

<対象品の確認方法>

製品の底面のステッカーに記載されているシリアル番号を Web 受付専用サイトにご入力いただくことで、対象品であるかご確認いただけます。

SHUPOT（シュポット）本体をお持ちの場合が対象となります。

本体をお持ちでなく、当社 SHUPOT（シュポット）専用の鼻水キャッチャーのみをお持ちの場合は無償配布対象外となります。

<お客様お申し込み窓口>

ピジョン株式会社 電動鼻吸い器 SHUPOT（シュポット）係

(Web 受付専用サイト)

<https://support.pigeon.co.jp/notice/shupot/>



Web 受付二次元コード

※Web でのお申し込みが難しい方や本件に関するお問い合わせ等がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

電話番号：0120-258-438

8月6日(水)～8月24日(日)：受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日を含む

8月25日(月)以降：受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日を除く

*お電話が繋がりにくい場合がございます。可能な限り Web からの申し込みをお願いいたします。

<改良部品配布スケジュール>

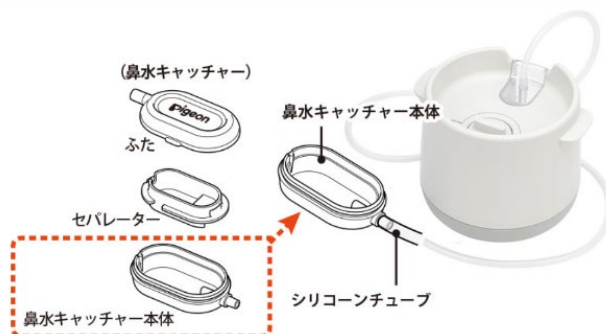
2025 年 8 月 6 日(水)～ Web 受付専用サイトにて受付を開始

2025 年 9 月 1 日(月)～ お申込みのお客様に鼻水キャッチャー改良部品の発送を開始

4. 経緯

お客様からのご連絡で、ご使用後にコンセントを繋いだまま付属部品の鼻水キャッチャーの「ふた」と「セパレーター」のみを外した状態で、予期せず誤って電源が入った場合、鼻水キャッチャー本体に強い吸引力がかかり、窒息やケガなどの事故につながる危険性があることが判明いたしました。

弊社としては、正しくご使用いただくためのお客様への注意喚起に加え、より安心してお使いいただくために付属部品の自主改修（改良部品配布）を行うことにいたしました。



以上